

津島市の英語教育

つねに 本物の教育

津島市は、未来を生きる子どもたちの教育に力を入れ、特に、本物に触れることを大切にしています。

本年度は、全小中学校で「豊かな心を育てる活動」を始めました。宇宙飛行士、体操の金メダリスト、プロ野球選手、音楽家から、大きな夢を実現した体験を聞かせていただいたり、雅楽や合唱を聴いたりしました。子どもたちは、熱心に聴き、自分の将来に夢を膨らませています。

英語教育についても、昨年の8月から、ALT（外国語指導助手）を4人から6人にしました。4年前からJETプログラムを活用して、ALTを配置しています。イギリス・オーストラリア・アメリカから来てくれた彼らは、日本が大好きで、親切的な明るい青年ばかりです。彼らは、歌を歌ったり、ゲームを取り入れたり工夫をして英語の授業をしています。一緒に給食を食べ、休み時間を過ごし、共に学校生活を送ります。

魅力いっぱい、ALTと心が通うのに、英語の知識は必要ありません。英単語を知らない小学1年生も、英

語の歌を元気いっぱいに歌ったり踊ったりしています。

英語に直に接する楽しみを味わうことが大切です。子どもたちは、素直に真似をしながら、とても自然に英語を身につけています。覚えた英語を物おじしないで使います。

しゅらいを 見すえた教育

津島市は、子どもたちの将来を大切に考えています。

平成23年度から、小学校でも5、6年生が英語活動をするようになりました。津島市では、ALTが低学年の教室にも入って英語に触れる機会を設けています。

今の子どもたちは、大人になったとき、これまで以上に、世界中の人たちと一緒に勉強したり、働いたりする時代を生きていきます。英語は世界の人たちとコミュニケーションを取っていくために役立ちます。

外国語を学ぶことは、異文化に関心をもち、人としての視野を広げます。日本文化のすばらしさをあらためて知る機会になります。

津島市の子どもたちが、将来、広い世界で大きく活躍してくれると期待しています。

まわりと つながる教育

津島の子どもたちは、家庭と学校だけでなく、地域の人たちに見守られて、成長しています。子ども会活動や、お祭り、スポーツイベントなどで、様々な人たちが応援してくれています。それが津島の地域力です。

国際交流協会もアメリカのハーキュリーズ市との親善交流をはじめ、外国人と津島市民をつなぎ、様々な機会をつくってくれています。ALTは、そうしたイベントを手伝ったりして、生きた懸け橋として活躍しています。

また、本年度、津島高校が「あいちスパーキングリッシュ・ハブスクール」の拠点校に選ばれました。津島高校と市内の高校、小中学校がつながって、地域ぐるみで英語力アップが進むことを期待しています。

このように、つねにしゅらいを見すえ、まわりとつながって本物を大切に進めるのが、津島市のスタイルです。

小さい頃から自然な英語に慣れ親しむことに価値があります。それが中学校、高校の英語の大切な基礎となります。そして、大人になったとき、自信を持って使える英語力へとつながることを願っています。



ALTの活躍ぶり
授業中は・・・

ALTの発音に触れて、生きた英語を学んでいます。



中学校では、部活動に参加することも。パス回しにも自然に英語が出てきます。



放課後は…

低学年の子どもたちにも大人気のALT。自然に子どもたちが集まってきます。

ALT自己紹介



Daniel Mitchell
ダニエル・ミッチェル

オーストラリア出身で3年目、神守小と神守中を担当。祭りや深い歴史を感じる津島市が大好き。母国に帰ったら、日本のこと、津島市のことをどんどん伝えたい。



Nicholas Hallsworth
ニコラス・ホールズワース

イギリス出身で4年目、東小と藤浪中を担当。ビリヤードとダーツが好き、1児の父親です。日本語をもっと勉強し、翻訳の仕事をしたい。



Diarmuid Edward Delaney
デモド・エドワード・デラニー

オーストラリア出身で1年目、サッカーが大好き。高台寺小と暁中を担当。夏の暑さには驚いたが、街も心もきれいな津島市が大好きです。大学院へ進学したい。



Jeffrey Ray Cheney
ジェフリー・レイ・チェニー

アメリカ出身で1年目、北小と天王中を担当。サーフィンをやっていたので、海が恋しい。津島市は、とても住みやすい。授業で喜んでくれる子どもたちが大好きで、毎日が楽しい。



Joseph Anthony Hodgson
ジョセフ・アンソニー・ホジソン

イギリス出身で1年目、西小と南小を担当。日本語の勉強のため、東京に1年近く住んでいた。ギターとロックライミングが好き。さらに日本語を勉強し、できたら日本に住みたい。



Elliot Seeto
エリオット・スイート

アメリカ出身で1年目、蛭間小と神島田小を担当。ゲームが大好き、子どもたちと過ごすのが楽しく、先生たちも親切でとてもハッピー。